

1. 令和3年度九州支部の事業実績

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

九州支部は令和3年度において、全支部共通事業及び当支部独自事業について以下のとおり実施しました。

I. 全支部共通事業

I-1. 本部が受託した事業

1. 特定事業者等の現地調査（国からの委託事業）

エネルギー管理指定工場等並びに特定事業者等を対象に、「工場等判断基準」の遵守状況等に関する調査を実施しました。

(1) 工場等現地調査（16件）

下記に該当する「Bクラス」事業者等への調査を実施しました。

※ 令和2年度の定期報告書において、過去5年間平均エネルギー消費原単位の年1%以上低減（努力目標）が未達成かつ、直近2年連続で原単位が対前年度比で増加。または5年間平均原単位が5%超増加。

2. 省エネ診断事業（資源エネルギー庁からの補助事業）

「中小企業の事業所」又は「年間のエネルギー使用量(原油換算値)が100k1～1,500k1の大企業の事業所」の省エネルギーを促進するため、当センターが委嘱した専門員を派遣し「省エネ最適化診断」を実施しました。(21件)

I-2. 国家試験・講習

1. エネルギー管理士試験

「エネルギー管理士」の資格を取得するための試験を、下記のとおり実施しました。

○試験日： 令和3年8月8日(日)

○会場： 福岡商工会議所等（福岡市内）

○申込者数： 665名（令和2年度642名、令和元年度1,093名）

2. エネルギー管理研修

エネルギー管理の実務経験を3年以上有する方が、「エネルギー管理士」の資格を取得するための研修を、下記日程により実施しました。

- 開催期間： 令和3年12月13日(月)～19日(日)
- 会場： 九州ビル(福岡市内)
- 申込者数： 88名(令和2年度98名、令和元年度110名)

3. エネルギー管理講習

(1) 新規講習

特定事業者又は特定連鎖化事業者における「エネルギー管理企画推進者」並びに第一種(製造業等5業種を除く)、第二種エネルギー管理指定工場の「エネルギー管理員」としての選任要件を取得するための講習会を開催しました。

(上期)

- 開催日： 令和3年9月21日(火)
- 会場： 福岡商工会議所(福岡市内)
- 申込者数： 257名(令和2年度163名、令和元年度367名)

(下期)

- 開催日： 令和4年1月11日(火)
- 会場： 福岡商工会議所(福岡市内)
- 申込者数： 242名(令和2年度228名、令和元年度290名)

(2) 資質向上講習

省エネ法で「エネルギー管理企画推進者」及び「エネルギー管理員」に対して、定期的に受講することを義務づけられている資質向上講習が開催されました。

令和3年度は、コロナ禍への対応及び受講者の利便性の向上を目的に、自宅・勤務先等で受講可能なオンラインでの実施となりました。

- 開催日： 令和3年12月29日(水)～令和4年3月22日(火)

I-3. 当センター資格認定事業

○省エネ・脱炭素エキスパート検定

これまで「家庭の省エネエキスパート検定」、「ビルの省エネエキスパート検定」は家庭の日常生活における省エネと、事務所ビルなどの業務用ビル分野の省エネを推進する人材を認定し、累計1万人を超える認定者を輩出してきました。

令和3年度より、政府が2050年カーボンニュートラルの実現を宣言したことを受け、「省エネ・脱炭素エキスパート検定【家庭分野・ビル分野】」にリニューアルしました。家庭・ビルの省エネの知識に加え、脱炭素社会を実現するカーボンニュートラルの知識を習得できます。また、今年度からIBT(Internet Based Testing)方式に刷新し、コロナ禍の環境下でもご自宅などで安全に受検が可能となりました。

I-4. 教育事業等

1. 技術講座

省エネ補助金の活用のポイントと最新情報の提供をハイブリッド方式を基本に計画しました。

(1) 「使える「省エネ補助金」活用セミナー」

- 開催日： 令和3年4月27日(水)
- 会場： リファレンス駅東（福岡市内）
- 受講者： 2名（対面1名、オンライン1名）（賛助会員2名）

2. 法令関連講座

省エネ法の理解促進等を目的に、各種講座を次のとおり対面とオンラインを両立させたハイブリッド方式を基本に実施。初のオンデマンド配信も実施しました。

(1) 「よくわかる「法定提出書類」作成講座」

- 開催日： 令和3年5月27日(水)
- 会場： リファレンス駅東（福岡市内）
- 受講者： 10名（オンライン10名）（賛助会員4名）

(2) 「管理標準の整備と活用(工場+ビル編)」

- 開催日： 令和3年11月5日(水)
- 会場： リファレンス博多駅東（福岡市内）
- 受講者： 6名（対面4名、オンライン2名）（賛助会員5名）

- 開催日： 令和4年3月11日(水)
- 会場： リファレンス博多駅東（福岡市内）
- 受講者： 2名（オンライン2名）（賛助会員1名）

- 開催日： 令和4年3月1日(水)～3月31日(水)（オンデマンド配信）
- 受講者： 4名（令和3年11月5日(水)収録動画を配信）（賛助会員2名）

3. 普及促進講座

関係企業がスポンサーとなる受講料無料の普及促進講座を実施しました。

(1) 「カーボンニュートラル実現のための熱設備における徹底した省エネ」 （オンライン配信）

- 開催日： 令和4年2月25日(金)
- 参加者： 48名

I-5. エネルギー管理表彰

1. エネルギー管理優良工場等・功績者表彰（九州経済産業局長賞）

平成21年度の国の表彰制度の変更を受け、当支部では平成22年度から「エネルギー管理優良工場・事業場又は功績者」に係る九州経済産業局長賞候補者の推薦を受け付け、表彰することとしております。

今年度、九州支部では「功績者1名」の表彰を実施しました。

山下 鐘聖 氏	九州電力株式会社 新小倉発電所
---------	-----------------

2. 省エネ推進功労者表彰（省エネルギーセンター九州支部長賞）

当センターが従来から自主事業として賛助会員を対象に実施してきました「エネルギー管理功労者表彰及び優秀技能者表彰」につきましては、平成24年度から「省エネ推進功労者表彰」に一本化しました。

今年度、九州支部では「功労者4名」の表彰を行いました。

木下 秀樹 氏	九州電力株式会社 火力発電本部
長崎 昌浩 氏	沖縄電力株式会社 具志川発電所
浜岡 慎二 氏	NS スチレンモノマー株式会社 大分製造所 アロマ工場
丸田 隆 氏	九電産業株式会社 豊前事業所

3. 省エネルギー月間表彰式

例年、省エネルギー月間（2月）の主要行事として実施しております。

エネルギー管理に優良な実績を上げた工場・事業場及び功績者の九州経済産業局長表彰、省エネ推進功労者の省エネルギーセンター九州支部長表彰、九州地方電力利用効率化協議会長賞の表彰式を、九州地方電力利用効率化協議会と共催で実施していますが、本年度も昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

I-6. 賛助会関係

1. 支部参与会の開催

令和3年度の参与会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に続き、紙面開催としました。

2. 賛助会員の加入促進

賛助会員に対するサービスの充実を図るとともに、省エネ診断や省エネ講座、各地区の省エネルギー委員会等の機会を利用して、賛助会員への加入促進に努めました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大による業績悪化にともなう経費削減等により、実質6事業所減少しました。

(入会：1事業所、退会：5事業所、休会：1事業所)

II. 九州支部独自の事業

II-1. 重点事業

1. 福岡県からの受託事業

福岡県から省エネルギー人材育成事業を受託し、4回の講座を実施するとともに、県内事業者を対象とした省エネ意識等調査を実施しました。

(1) 省エネ経営フォーラム

<北九州市開催>

- 日 時 令和3年11月12日(金)
- 会 場 パークサイドビル 大会議場(北九州市内)
- 参加者 44名
- 内 容
 - ・基調講演「これからの省エネ ～エネルギー利用の効率化～」
(九州電力送配電(株) 代表取締役社長 廣渡健氏)
 - ・事例紹介「医療法人ひがしだクリニックの省エネ事例紹介」
(医療法人ひがしだクリニック マネージャー 松山玲子氏
省エネコンサルタント 山口善三氏)
 - ・セミナー「真の“COOL CHOICE”(賢い選択)で進める経営改革」
(省エネルギーセンター総括主幹 鈴木伸隆氏)
 - ・パネルディスカッション
「経営とエネルギーマネジメントの未来 ～省エネ×カーボンニュートラル～」
(パネリスト：廣渡健氏、松山玲子氏、山口善三氏、鈴木伸隆氏
コーディネータ：(株)アーストーンコンサルティング代表取締役 楯田隆史氏)

<福岡市開催>

- 日 時 令和3年12月10日（金）
- 会 場 電気ビル共創館 カンファレンスA（福岡市内）
- 参加者 55名
- 内 容
 - ・基調講演「これからの省エネ ～エネルギー利用の効率化～」
（九州電力送配電㈱ 代表取締役社長 廣渡健氏）
 - ・事例紹介「経営者目線の省エネ創エネ ベストMIX施設の作り方」
（富士エネルギー㈱ 取締役 岐部貴美子氏）
 - ・セミナー「真の“COOL CHOICE”（賢い選択）で進める経営改革」
（省エネルギーセンター総括主幹 鈴木伸隆氏）
 - ・パネルディスカッション
「経営とエネルギーマネジメントの未来 ～省エネ×カーボンニュートラル～」
（パネリスト：廣渡健氏、岐部貴美子氏、鈴木伸隆氏
コーディネータ：㈱アーストンコンサルティング代表取締役 鋤田隆史氏）

(2) 省エネ・節電機器別講座「主要エネルギー使用設備の省エネ手法」

- 日 時 令和3年11月26日（金）
- 会 場 新小倉ビル 本館地下1階 6号会議室（北九州市内）
- 参加者 計12名
- 内 容
 - ・「脱炭素実現に向けた蒸気の効率的な使い方」
（㈱テイエルブイ CESセンター 高田一平氏）
 - ・「感染症対策」と「省エネ」の両立
（ダイキン工業㈱ 空調営業本部 山崎敏司氏）

(3) 補助金セミナー

- 日 時 令和3年10月22日（金）
- 会 場 パークサイドビル9階 大会議場（北九州市内）
- 参加者 30名
- 内 容
 - 【第一部：運輸編】
 - ・「運輸部門における環境対策について」
（九州運輸局交通政策部環境・物流課 課長補佐 井上裕子氏）
 - ・「省エネ補助金活用のポイントと最新動向について」
（㈱アーストンコンサルティング 代表取締役 鋤田隆史氏）

(4) 県内事業者を対象とした省エネ意識等調査

- 期 間 令和3年6月18日(金)～7月2日(火)
- 対 象 総務省「事業所母集団データベース」の事業所情報を基に抽出した福岡県内の中小企業事業者の中から無作為に抽出した2,000事業者
- 回収状況 520件(配布数2,000における回収率:26.0%)

2. 宮崎県からの受託事業

宮崎県から再生可能エネルギーアドバイザー派遣事業を受託し、3事業者に対し、アドバイザーを派遣しました。

- 期 間 令和3年7月15日～令和4年3月11日
- 内 容 申込みのあった事業者に、アドバイザーを派遣し、省エネ最適化診断申込み事前サポート及び診断実施後のフォローを実施

3. 有料診断事業

(1) 管理標準作成支援プログラム(九州支部独自)

民間企業(1社)から受託し管理標準作成支援プログラムを実施しました。

4. マス媒体を活用した省エネルギー広報活動

省エネ月間期間中にテレビに出演し、省エネルギーをPRしました。

- 日 時 令和4年2月16日(水)7:39～7:40
- 番 組 九州朝日放送『アサデス』KBC「30秒PR」コーナー
- テーマ 「今月は省エネ月間」(省エネ月間及び無料講師派遣のPR)
- 出演者 省エネルギーセンター講師 林真美氏、九州支部職員一同

II-2. 継続事業

1. 省エネルギー地区会との連携

(1) 九州域内7地区会(省エネルギー委員会)の総会等への出席

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7地区会すべて紙面開催による対応となりました。

(2) 地区会懇談会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEB開催による対応としました。

- 日 時 令和4年3月30日(水)
- 参加者 九州域内7地区会の代表会社・副代表会社、九州経済産業局、当センター

2. 九州省エネさろんの開催

平成 22 年に発会以来毎年 2～3 回ペースで開催。下記の四者が一堂に会し、四つ巴で相互に課題解決し合う大変ユニークな場です。

○省エネを主体的に推進する工場・事業場の方々

○ビジネスで省エネを推進支援するサードパーティ（メーカー・コンサル）の方々

○省エネ推進の仕組みを提供支援する組織（国、自治体、公的団体）の方々

○省エネの純技術的アドバイスを提供するエネルギー使用合理化専門員等の方々

相互課題解決、技術・情報・情熱交流の場として開催し、好評を得ておりましたが、本会が「3密」環境のワークショップ形式であることから、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、令和 2 年度以降は中止しております。

Ⅲ. その他

1. 省エネ相談・問い合わせに対するきめ細かな対応

- (1) 現行及び改正省エネ法の概要関係
- (2) 工場判断基準に基づく管理標準作成関係
- (3) 省エネに係る補助金・優遇税制等の支援策関係
- (4) 民生部門の省エネ関連情報、その他

2. 公的機関、NPO・団体等の省エネ活動・イベント等への積極的協力

- (1) 九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議、その他委員会等への参画
- (2) 自治体・NPO・団体等のセミナー・講座等に対する後援、講師派遣、資料・情報の提供
- (3) イベント開催への協力

3. 支部ホームページサイトの運営

当センターでは、平成 22 年 9 月より、本部のホームページの中に各支部の情報サイトを開設しています。九州支部のサイトでは、支部事業の「年間スケジュール」や「国・自治体等による支援事業」及び「よくあるご質問 (Q&A)」、「地区省エネルギー委員会窓口案内」などを掲載しました。

以 上